

よくあるご質問

Q 採用までの流れは、どのようなものですか？



A 採用までは、次の流れとなります。



Q 希望する配属先に配置されますか？

A 採用時に希望をお聞きしますが、必ずしも希望どおりに配置されるとは限りません。しかし、年に一度、異動希望をヒアリングの上、法人内で人事異動を行いますので、その際に希望の配属先へ異動となる可能性はあります。当法人は、種別の異なる施設を運営していることが特徴です。複数の施設を経験することにより幅広く福祉の知識やスキルを得ることができます。

Q 福祉の資格を持っていなくても受験できますか？

A 受験できます。
業務を遂行する上で、取得が望まれる資格はありますが、資格の有無が合否判定に影響することはできません。
また、職員の資格取得をサポートする支援制度もあります。入職後に資格を取得した職員もたくさんおりますので、是非チャレンジしてみてください。

Q 職場の雰囲気はどのような感じですか？

A 若い職員から経験のある職員まで、幅広く在籍しており、平均勤続年数が約13年と、長く働き続けられる環境があります。(R4年度時点)
日々の支援の中で職種を超えて連携して取り組んで、活発にコミュニケーションを取っており、提案、相談などが気軽にできる雰囲気があります。

Q 施設見学やボランティアの受入れはありますか？

A ボランティアや施設見学の受入れについては、随時可能です。ご希望の施設または事務局にお問い合わせ下さい。
また、インターンシップ等の受入れも行っていますので、是非ご参加ください。

CHECK!!

「きょうと福祉人材育成認証制度」
上位認証取得



お問合せ

社会福祉法人 京都府社会福祉事業団

〒604-0874

京都市中京区竹屋町通烏丸東入る清水町375番地
京都府立総合社会福祉会館(ハートピア京都)6階
TEL 075-222-2212 FAX 075-222-2236
<https://www.ksj.or.jp/>

KSJ

RECRUIT GUIDE

Join
us!



Adoption Guidebook

KYOTO
SOCIAL
WELFARE
CORPORATION



社会福祉法人 京都府社会福祉事業団





運営施設

心身障害者
福祉センター

- 障害者支援施設
- 生活訓練事業所ひまわり
- 相談支援事業所 TOMO
- 附属リハビリテーション病院
- 体育館



洛南寮

- 養護老人ホーム
- 救護施設

東山母子生活
支援施設
(東山ファミリーホーム)

- 母子生活支援施設

視力障害者
福祉センター

- 障害者支援施設



桃山学園

- 障害児入所施設
- 児童養護施設

こども発達
支援センター
(すてっぷセンター)

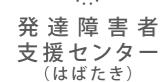
- 【通園・通所部門】**
- 福祉型児童発達支援
 - 医療型児童発達支援
 - 重症心身障害児支援
 - 放課後等デイサービス

【診療部門】

- 診療所

【地域支援部門】

- 保育所等訪問支援事業
- 障害児相談支援

発達障害者
支援センター
(はばたき)

- 発達障害のあるご本人やご家族に対する
相談や研修・普及啓発など
- こども相談室

仕事について



支援員

福祉施設において、障害児・者、高齢者、児童等の利用者に寄り添い、日常生活上の支援や、身体機能・生活能力の向上、就労に向けた支援を行う仕事です。



看護師

病院や福祉施設において、医療従事者として患者や利用者の健康を守るために、治療・療養のサポートや、日常生活における援助を行う仕事です。



セラピスト

病院や福祉施設において、身体的な機能回復への訓練・療法や、心の健康維持に向け相談・助言等行う仕事です。
主な職種は、作業療法士、理学療法士、言語聴覚士、公認心理師等です。

支援員の1日



桃山学園 児童養護施設（遅出）

- 13:00 出勤
- 引継ぎ、掃除・洗濯
- 関係機関へ連絡(情報共有)
- 14:30 学習支援
- 個別対応(遊び・談話)
- 16:30 (休憩)
- 17:15 入浴支援
- 18:00 夕食支援
- 19:00 個別対応(学習・談話)
- 20:00 就寝の対応
- 個別対応(中高生との談話)
- 21:00 記録作成(日誌等)
- 21:45 退勤

看護師の1日



心身障害者福祉センター 附属リハビリテーション病院（日勤）

- 8:30 出勤
- 引継ぎ、バイタルサインチェック
- 9:00 担当部屋の患者情報収集
- 配薬、入浴介助
- 10:00 回診のサポート、術後患者の対応
(点滴・消毒・ガーゼ交換等)
- 12:00 食事介助
- (交代で休憩)
- 13:00 リハビリ・検査への誘導
- 14:00 看護計画立案、看護記録作成
日常生活援助 等
- 16:00 カンファレンス
- 17:15 退勤

理学療法士の1日



こども発達支援センター（日勤）

- 8:30 出勤
- スタッフ間情報共有
- セラピー(40分×最大4コマ)
- 通園児の保育対応
- カルテ記録
- 12:15 (休憩)
- 13:00 セラピー(40分×最大5コマ)
- 通園児の保育対応
- 整形外科の診察対応
- (補装具製作等)
- 16:30 カルテ記録・ミーティング
- 17:15 退勤

配属先

- 心身障害者福祉センター
- 洛南寮
- 東山母子生活支援施設
- 桃山学園
- こども発達支援センター

配属先

- 心身障害者福祉センター
附属リハビリテーション病院
- 洛南寮
- 桃山学園
- こども発達支援センター

事業団では、上記以外にも多くの職種の職員が働いています。



働く職員からのメッセージ



少年支援員／東山母子生活支援施設

事業団を選んだ理由

大学で福祉を学び、福祉分野の中でも特に児童に関わる仕事がしたいと思い、児童施設がある事業団を選びました。公休日の数や福利厚生が整っていることや、私自身が職場の雰囲気を重視していたこともあり、働く職員の雰囲気が良かったことも大きな決め手の一つでした。

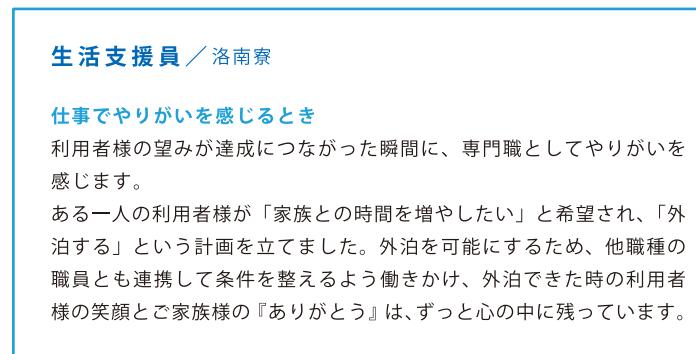


看護師／こども発達支援センター

家事や育児との両立

結婚を機に総合病院を退職。家族と過ごす時間を大切にしたいと思っていたため、今の施設は夜勤がない職場であるということが転職の決め手となりました。その後、二人の娘を出産。前に進むことしか取り柄のない私ですが、職場の理解があり、仕事と育児を両立することができています。

そして、出産後、生活スタイルは大きく変わりましたが、仕事も家族と過ごす時間も充実した日々を送ることができます。



生活支援員／洛南寮

仕事でやりがいを感じるとき

利用者様の望みが達成につながった瞬間に、専門職としてやりがいを感じます。ある一人の利用者様が「家族との時間を増やしたい」と希望され、「外泊する」という計画を立てました。外泊を可能にするため、他職種の職員とも連携して条件を整えるよう働きかけ、外泊できた時の利用者様の笑顔とご家族様の『ありがとう』は、ずっと心の中に残っています。



理学療法士／心障障害者福祉センター

附属リハビリテーション病院

今仕事を選んだきっかけ

前職は介護職でした。その施設には理学療法士が在籍していて、入所者のリハビリテーションをしていました。入所者の身体機能や ADL の維持・向上はもちろん、僕たち介護職の介助方法にまで目を配っていました。リハビリテーション後の入所者の状態が変化し、身体が楽になるのがわかり、自分もこういう形で携わることができればと思ひ理学療法士を志すようになりました。



作業療法士／心障障害者福祉センター

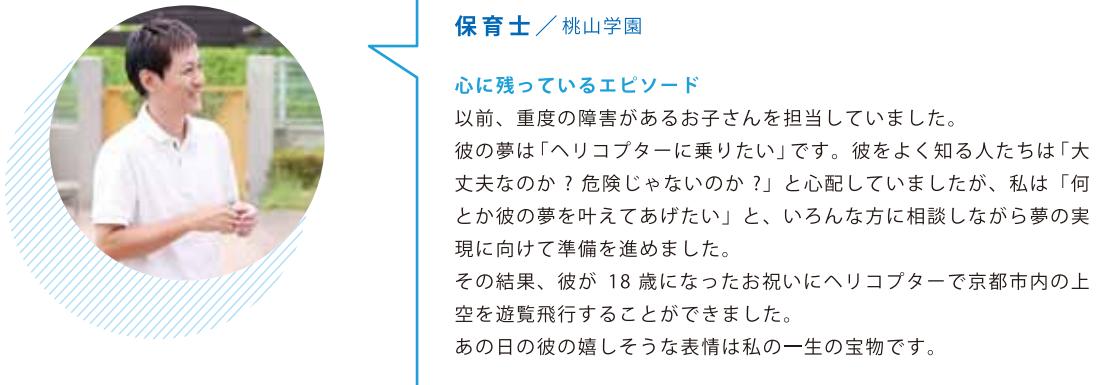
附属リハビリテーション病院

仕事の魅力

学生の頃実習で、病気のため手足が不自由で、鉛筆や箸が持てない患者さんと親しくなりました。実習後、その患者さんにお礼の手紙を送ったところ、後日お返事をいただきました。

『どうしても返事をしたかったから、生まれて初めて左手で書きました』と、1文字1文字一生懸命書いて下さった手紙でした。

この仕事は、患者さんが病気や怪我で出来なくなったことに対して、大変な思いをしても、そこから『頑張ってみよう』と挑戦する気持ちや、患者さんの『初めてやってみた』という前向きな場面に立ち会える仕事なんだな、と実感しました。



保育士／桃山学園

心に残っているエピソード

以前、重度の障害があるお子さんを担当していました。彼の夢は「ヘリコプターに乗りたい」です。彼をよく知る人たちは「大丈夫なのか？ 危険じゃないのか？」と心配していましたが、私は「何とか彼の夢を叶えてあげたい」と、いろんな方に相談しながら夢の実現に向けて準備を進めました。その結果、彼が 18 歳になったお祝いにヘリコプターで京都市内の上空を遊覧飛行することができました。あの日の彼の嬉しそうな表情は私の一生の宝物です。



生活支援員／心身障害者福祉センター

仕事を続けて良かった！と感じる時

利用者様を支援している中で、不安や困りごとが解消され安心の表情をうかべられた時や、ご本人のやりたいことや出来ることが増え、それが自己実現に繋がり、笑顔が増えたと感じた時です。また、そのような様子をご家族の方にお伝えした時に「本人に自信が出て来たんだと思う」と感想を頂いた時、この仕事をしていてよかったです！と感じています。



言語聴覚士／こども発達支援センター

仕事の中で大切にしていること

小さな子どもが対象となるので、リハビリの目的やプランをしっかりと考えることはもちろんですが、子どもと一緒にリハビリの時間を“楽しむ”ことを大切にしています。堅苦しい雰囲気を作ってしまうと、子どもも緊張してしまいます。僕も一緒に楽しむことで、リラックスしてリハビリができるように心がけています。





人材育成

5つの柱を基本とした
人材育成に取り組んでいます



福利厚生／給与

働きやすい職場づくりを
進めています



1

キャリアパス（職業経歴上の道筋を可視化）

描こう！自分の未来像



当事業団では、キャリアの段階（職位、階層）ごとに求められる能力、できていて欲しいことを明記した2種類のキャリアパスがあり、成長の道筋を見据えながら、安心して働くことができます。



2

体系的な研修

キャリアに応じた人材育成プラン



キャリアパスと連動した多様な研修を実施し、個人のキャリアや能力に応じて、基本から専門知識まで、段階的にスキルアップできる研修制度を整えています。

専門性向上研修

介護技術、自閉症、発達障害

階層別研修

基本業務、後輩指導、経営管理

共通研修

人権、虐待防止、接遇、リスクマネジメント

3

人事考課制度

上司とともに目標達成



職員が上司とともに目標を設定し、達成状況を確認することで、コミュニケーションを取りながら成長をサポートしています。また、考課結果に基づき、給与待遇へ反映することで、モチベーション向上に繋げています。

4

新規採用職員育成システム

3つの支援で新入職員をサポート



新規採用職員に対して、①業務支援（エルダー）、②精神支援（メンター）、③内省支援の3つの側面から支援を行い、育成計画に基づいたOJTや、悩みや不安に対するメンタルケアをサポートしています。

5

ジョブローテーション

総合職としてのキャリア形成



複雑多岐にわたる課題への対応力を向上をめざし、初期キャリア形成期間に複数施設を経験する人事異動や、一定の経験・資格を活かす特定業務に職員公募制度を活用することで職員の能力・意欲を活性化しながら総合職としてのキャリアを形成を図っています。

休暇

- 年間休日 約127日（週休2日、祝日・年末年始に相当する休日日数、リフレッシュ休暇）※変則勤務の施設はシフト制
- 年次休暇 年20日（4月1日付採用者は15日）
- 特別休暇（職員の結婚、職員及び配偶者出産、子の看護・参観、親の介護、不妊治療等）
- 育児休業（3歳まで）・介護休業等

福利厚生

- 社会保険（健康保険、厚生年金保険、雇用保険、労災保険）
- 健康サポート
 - 人間ドック補助
 - 定期健康診断
 - 腰痛健診
 - ストレスチェックの実施
 - メンタルヘルス支援（相談窓口あり）
- 京都府民間社会福祉施設職員共済会（結婚、出産祝い金等）
- 京都府社会福祉事業団共済会
 - （旅行宿泊補助、法人全体でのスポーツイベント・交流会、サークル活動への補助等）

給与

モデル給与【大卒（新卒）支援員の場合】

1年目

214,400円／月

（内訳）

基本給 183,900円
業務手当 15,000円
資格手当 6,000円
処遇向上手当 9,500円

5年目

227,200円／月

（内訳）

基本給 196,700円
業務手当 15,000円
資格手当 6,000円
処遇向上手当 9,500円

10年目

246,700円／月

（内訳）

基本給 216,200円
業務手当 15,000円
資格手当 6,000円
処遇向上手当 9,500円

その他諸手当

- 通勤手当（上限60,000円）
- 定着支援手当（最大27,000円）
- 夜勤手当（1回あたり約5,000円）
- その他、扶養手当、時間外勤務手当等

賞与

年2回（R4年度実績：3.6～3.7ヶ月分）

昇給

年1回（4月）

退職金

勤務年数に応じて退職金給付制度があります。（勤続年数1年以上）

※手当は上限で計算しています。

※コメディカル（看護師、理学療法士、作業療法士、言語聴覚士）の場合は資格手当の代わりに、基本給調整手当として24,000円が支給されます。